

新型コロナウイルス感染症対策に係る熊本県のリスクレベルについては【レベル3警報】に引き上げます

県内の感染状況を踏まえ、専門家の意見も伺い、総合的に判断した結果、11月4日（水）からのリスクレベルは【レベル3警報】に引き上げます。

【概要】

1 県内の感染状況

期 間	新規感染者数	うちリンクなし感染者数
10月27日(火)～11月2日(月)	38名	10名

2 熊本県リスクレベルについて

前回（10月28日発表）	今回（11月2日発表）
レベル2警戒 なお、感染状況は縮小傾向にある。	レベル3警報 なお、感染状況は拡大傾向にある。

3 県民の皆様へのお願い

熊本市の感染者数が増加しており、市内中心部の飲食店等でリンク不明の感染者が生じています。これらから新たなクラスターを生まないように、引き続き、熊本市と連携し、検査勧奨及び啓発の強化を行います。

県民の皆様には、引き続き、熊本市内中心部の歓楽街において、夜遅い時間までの飲酒など、感染拡大につながる行動を控えていただきますようお願いいたします。また、マスク着用、手洗い等の基本的な感染防止対策について、改めて徹底をお願いいたします。

また、今冬は医療機関の受診の方法が変更されています。発熱等がある場合、まずはかかりつけ医や最寄りの医療機関等の身近な医療機関へ電話で相談して下さい。その後、診療ができる医療機関を予約し、受診をお願いいたします。事前連絡する医療機関に迷う場合は、発熱者専用ダイヤル（TEL:0570-096-567）に御連絡ください。

詳細は、本日午後3時からの担当課ブリーフィングにて御説明いたします。

場 所：県庁行政棟本館4階 県政記者会見室

説明者：熊本県新型コロナウイルス感染症対策室長 波村 多門

熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
（健康福祉部健康危機管理課）
問合せ先：波村、井上、中満
電話：096-333-2478
（内線）5931、5944、5933